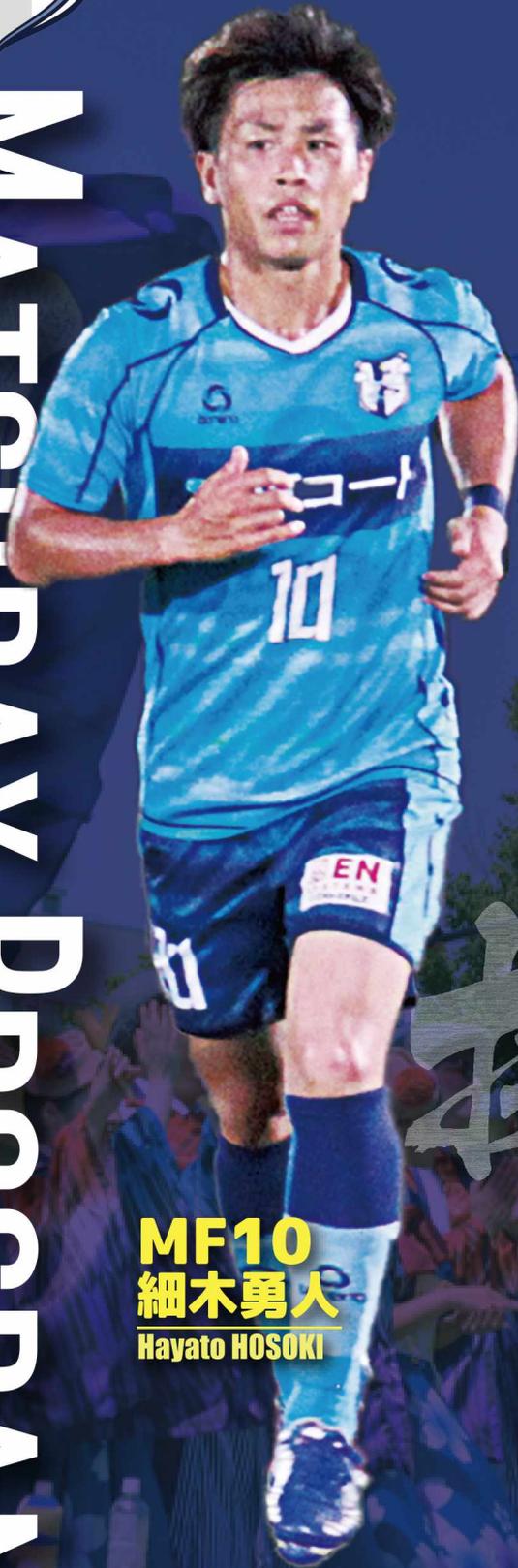




MATCHDAY PROGRAM

富山新庄クラブ
JFL昇格を懸けた



MF10
細木勇人
Hayato HOSOKI



DF18
五百崎和孝
Kazutaka IOZAKI

挑戦

2020 SEASON **9.6** 日

第11節 11:00 ▶ キックオフ

岩瀬スポーツ公園 サッカー・ラグビー場 | 富山県



vs. '05加茂FC

2020
VOL.3

TOP TEAM PLAYERS

①生年月日 ②身長 / 体重 ③前登録チーム

監督 YUKI TAKAHASHI

高橋 勇菊

①1978年3月3日



1 GK TAKAFUJI RYUJI

高藤 隆治

①1990年1月27日
②180cm / 73kg
③ジョカトーレ高岡



2 DF RYOHEI SUGATA

菅田 峻平

①1995年9月1日
②177cm / 77kg
③ヴァリエンテ富山



3 MF MASAYA SAKAMOTO

坂本 雅哉

①1995年5月25日
②185cm / 80kg
③パンディオンセ加古川



4 MF JUNYA HIRAHARA

平原 隼也

①1989年12月29日
②170cm / 68kg
③ヴァリエンテ富山



6 MF TAKAHITO YAMADA

山田 貴仁

①1996年1月4日
②178cm / 75kg
③アルティスタ浅間



7 MF TAKAKI TAKEZAWA

竹澤 昂樹

①1995年6月8日
②166cm / 62kg
③東京武蔵野シティ FC



8 MF CHIKARA HARADA

原田 力

①1989年7月22日
②170cm / 61kg
③高山フェニックスFC



9 FW YUJI MORIKAWA

森川 雄二

①1984年10月17日
②175cm / 70kg
③ヴァリエンテ富山



10 MF HAYATO HOSOKI

細木 勇人

①1995年8月15日
②173cm / 65kg
③桃山学院大学



11 MF HIROKI NAKADA

中田 大貴

①1992年11月4日
②171cm / 64kg
③JAPANサッカーカレッジ



12 MF TATSUHIRO MIYAKOSHI

宮越 竜大

①1989年10月29日
②170cm / 70kg
③サウルコス福井



13 MF KAI HIRANO

平野 甲斐

①1987年8月16日
②175cm / 73kg
③ランバーン FC



14 MF HIROKI MATSUI

松井 大樹

①1995年8月4日
②180cm / 72kg
③金沢星稜大学



15 MF TAKAAKI AOSHIMA

青島 隆晃

①1992年1月19日
②167cm / 67kg
③Phitsanulok FC



16 MF RUKA KANAZAWA

金澤 瑠佳

①1997年10月20日
②168cm / 59kg
③福井工業大学



17 MF KAZUYA SAITO

斉藤 和也

①1995年11月8日
②166cm / 62kg
③アルティスタ浅間



18 MF KAZUTAKA IOZAKI

五百崎 和孝

①1992年4月23日
②171cm / 65kg
③中京大学サッカー部



19 MF DAIKI NAKAYAMA

中山 大樹

①1991年7月27日
②168cm / 64kg
③北陸大学



20 MF TETSUYA YAMADA

山田 哲也

①1995年6月17日
②178cm / 65kg
③アルティスタ浅間



21 MF YUJI YOSHIDA

吉田 裕司

①1991年11月11日
②179cm / 75kg
③NFAC



23 MF ATSUYA USHIDA

牛田 敦也

①1996年8月1日
②180cm / 76kg
③1.FC Sonthofen



24 MF YUKI TAKAGI

高木 裕喜

①2001年8月29日
②176cm / 61kg
③不二越工業高校



25 MF DAISUKE KONNO

今野 大輔

①1998年1月11日
②164cm / 57kg
③仙台大学



26 MF RYO ONODERA

小野寺 諒

①1997年4月24日
②170cm / 61kg
③仙台大学



27 MF TAISEI TAGUCHI

田口 泰誠

①1997年2月28日
②180cm / 67kg
③東京 23FC



28 MF SHOTA TAKAHASHI

高橋 翔太

①1997年4月18日
②185cm / 67kg
③新潟医療福祉大学



30 MF SHU SAKAI

酒井 秋

①1996年12月4日
②181cm / 63kg
③富山工業高校



31 MF RYO SHISHIDO

宍戸 綾

①2000年6月16日
②187cm / 84kg
③不二越工業高校



32 MF TAIJIRO MORI

森 泰次郎

①1991年12月08日
②174cm / 72kg
③FC Ismaning



34 MF YUSHI NAKANO

中野 侑志

①2002年2月26日
②177cm / 65kg
③日本航空石川高校



第46回北信越フットボールリーグ 第10節 試合結果

第46回 北信越フットボールリーグ 第10節

2020.08.30 Sun 11:00

岩瀬スポーツ公園(天然芝)【富山県】

富山新庄クラブ
HOME平原 卓也 (21')
山田 哲也 (37')

2

2
0前半
後半0
0新潟医療福祉大学 FC
AWAY

第25回富山県サッカー選手権大会 決勝 試合結果

第25回富山県サッカー選手権大会 決勝

2020.09.03 Thu 19:00

富山県総合運動公園陸上競技場(天然芝)【富山県】

富山新庄クラブ
HOME山田 貴仁 (41')
山田 貴仁 (49')
田口 泰誠 (72')

3

1
2前半
後半0
0富山大学
AWAY

【1部リーグ】

北信越フットボールリーグ 2020 チーム順位表

2020/8/30 【第10節終了】現在

順位	チーム名	勝点	試合	勝数	分数	負数	総得点	総失点	得失点差
1	福井ユナイテッド FC	9	3	3	0	0	9	1	8
2	新庄クラブ	9	3	3	0	0	10	5	5
3	JAPAN.S.C	9	3	3	0	0	8	3	5
4	アルティスタ浅間	9	3	3	0	0	5	1	4
5	坂井フェニックス	0	3	0	0	3	4	8	-4
6	FC北陸	0	3	0	0	3	3	7	-4
7	新潟医療福祉大学 FC	0	3	0	0	3	1	7	-6
8	加茂 FC	0	3	0	0	3	2	10	-8

2020年3月 新潟医療福祉大学より新加入

「対人能力と空中戦が武器!今季期待の大卒ルーキー!ブレイクするか!」

185cmの大型センターバック。流通経済大学付属柏高校時代から空中戦に強く、長い足を駆使してボールを奪い取るセンスもある。フィジカル面やフィード面では課題を残すが、高校時代から発揮していた底知れぬポテンシャルを高く評価され、新潟医療福祉大学へ進学。大学では裏へのカバーリングなどの対応力が身に付き、よりセンターバックとしてのスペックは上がった。まだまだ未完成な存在ではあるが、今季期待の大卒ルーキー。

新しいチームに加入し、ほかの選手とコミュニケーションを多くとっていきながら、これまで(一緒に)やってきていなかで合わない部分も出てくるだろう。

まずは自分ができること、準備やトレーニング、そういった部分を全力で取り組み、その積み重ねが、試合出場につながる。

開幕戦からベンチ入りスタートに留まってはいるが、センターバックとしては十分なサイズを誇っている選手。その屈強な体を活かした対人戦の強さ、粘り強いマークを武器にして相手に自由を与えることがない。ボールに対し勢いよく飛び込む「空中戦」の強さは攻守両面で大きな脅威になるだろう。自らの課題(フィード面と対人の接近戦でのフィジカル能力の高さ(コンタクト、アジリティー)、それに先んじるこうした駆け引きにおいての集中力、注意力、プレー展開を読むインテリジェンスといった、メンタル的なオリエーティ)をどこまで日々の練習から克服し、自分のものにできるか。本日の試合では先発を勝ち取り、失点を「0」におさえ、さらにチームに勢いを与えてくれるか期待が高まる。

- 生年月日: 1997年4月18日 (23歳)
- 出身地: 東京都
- 身長/体重: 185cm / 67kg
- 経歴: 流通経済大学付属柏高校→新潟医療福祉大学



28^{DF}
高橋 翔太
Shota TAKAHASHI

ゲームコントロールにさらに磨きをかける!
富山新庄クラブの全てを背負う若き背番号10!



10^{MF} 細木 勇人
Hayato HOSOKI

- 生年月日: 1995年8月15日 (25歳)
- 出身地: 富山県 ■ポジション: MF (左サイドハーフ)
- 経歴: 富山第一高校→横山学院大学

内に秘めた闘志は熱い。強靭なフィジカルと正確なボールコントロールを武器に今季から自身の得意とするポランチから左サイドハーフにポジションを変え、進化し続ける富山新庄クラブを誇る若き背番号10。

「今季は得点力にさらに磨きがかかり、チームをプレーだけでなく、自らの得点でチームを勢いに乗らすことができる存在に成長してきた」と高橋勇範監督の信頼も厚い。

主戦場を左サイドに置き、攻撃の起点をつくり、自身の能力を生かして中央に割って入り、相手の守備を脅かす。一方で、自陣が攻められている時には、守備を献身的に行い、相手の攻撃を遅らせ、ボールを奪う。攻守に渡り体力がなければ務まらないポジションでもあり、視野の広さとゲームの流れを読む力が必要不可欠。課題でもある「ゲームコントロール」にさらに磨きをかけ、攻撃に厚みを出すことや変化をつけながら思い切ったポジションチェンジが行えると、相手のマークを混乱させ、得点のチャンスをつくりあげていき、自己の力量

次第で、チームに対しても自身に対しても大きな可能性をつくり出せ、迫力と魅力と兼ね備えたプレイヤーに変貌を上げていくことができる。その変貌を本日の試合で観るかは本人次第でもある。そして変貌をとげたその先にはクラブが掲げる「JFL昇格」を必ずや達成してくれる、頼もしい背番号10の選手がそう遠くはない将来に訪れるだろう。

強度が高い状況で冷静な判断と正確なプレーを
可能にする持久力と献身的プレーが魅力!



18^{DF} 五百崎和孝
Kazutaka IOZAKI

- 生年月日: 1992年4月23日 (28歳)
- 出身地: 富山県 ■ポジション: DF (右サイドバック)
- 経歴: 富山第一高校→中京大学



サイドバックに求められる能力は非常に多い。主戦場を右サイドにおき、サイドバックになくてはならないものは持久力だ。試合が終わるまで上下運動をくり返し、走る距離は尋常ではない。1試合をとおして最も長い走行距離を記録することは稀ではなく、前線で攻撃に遠いを生み出せる選手に交代枠を使うことが多くみられるが、サイドバックは交代でピッチに入ってきたフレッシュな選手と常にマッチアップしなければならない。判断のミスやプレーの選択誤を間違えると失点に直結してしまうのがサイドバックというポジションでもある。

試合をとおして冷静に判断ができ、正確にプレーすることができるスタミナが欠かせない。それらを安定的なプレーと献身的なプレーでそつなくこなす唯一無二の存在。絶対的な「対人守備力・スペース管理・走力」を武器にサイドの局面で対面する相手にボールを奪い、「1対1に勝つことができる選手」と高橋勇範監督は言う。

課題でもある「クロスの精度」に磨きをかけ、ペナルティエリア内で待つ味方にピンポイントで合わせる正確無比なクロスを送ることができればチームとしての得点数はさらに増えるだろう。本日の試合では相手チームに脅威を与えるスーパーなクロスは何本入れるかで試合の流れを自チームに持ってこれるかに注目したい。

2020 TOYAMA SHINJYOCLUB SPONSOR



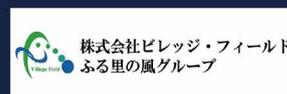
■ サプライヤー



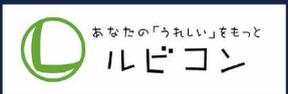
■ ユニフォームスポンサー



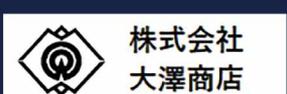
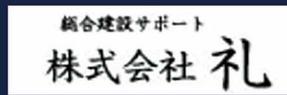
■ トレーニングウェアスポンサー



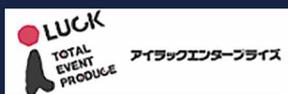
■ ピステスポンサー



■ ジャージ ジャケット/パンツスポンサー



■ ヒブススポンサー



■ キッズサポートスポンサー

